

あおもり市議会だより

10種類  
み放題  
な満足

# ぎかいの森

令和4年第2回定例会の内容を  
わかりやすく 市民の皆さんに  
お伝えします

Vol. **22**  
令和4年8月

特 集

飲食店

in あおもり

## 目 次

特集 .....	P 2
議決した主な議案 .....	P 4
こんなことを聞きました。 ....	P 6
トピックス .....	P 14

特

集

## 飲食店

in あおもり

今回のテーマは「飲食店」。お客様を笑顔にする美味しい食事を提供するとともに、街の賑わいをつくり、地域経済を支える欠かせない存在です。現在のコロナ禍においては、時短営業をするなど、感染症の影響が大きい業種に挙げられ、経営者の方々は、様々な感染症対策を講じながら、私たちの食を支えています。今回は、エスニック料理を中心とした料理を提供している「グローバルキッチンサイゴン」の鈴木夫妻にお話を伺いましたので、その内容をお届けします。

〔議員〕 本日はよろしくお願ひします。まずは、飲食店を開業した

きつかけを教えてください。

〔鈴木代表〕 親が60年くらい前に中

華料理店を始めまして、私は跡継ぎです。前職は自衛隊の航空管制官をやっていました。跡を継ぐことになり、しばらくはその店を経営していたのですが、青森に根づくような飲食店にしたいなと思い、違ったジャンルのエスニック料理店を開業しました。

〔議員〕 コロナ禍の中で、感染症対

策はどのようにされてきましたか。

〔鈴木チーフ〕 マスク着用や手指消毒、体温計測などはもちろんですが、コース料理の際には、それぞれ1人ずつに提供するなどの対応をしています。

〔議員〕 行政からの支援についてはどのように感じていますか。

〔鈴木代表〕 役所の方々も、一生懸命やっていたと思います。私も雇用調整助成金を頂いてすぐ助かりましたけれども、ただ、行政の支援とは別に、お客さんの心理として、外食に対する意欲が大分薄れていると感じています。社会全体の雰囲気が変わらなければ人は動かないので、政策がどのようより、飲食店がそれに対応していかなければいけないと思います。

〔議員〕 鈴木代表は「街グルメin青森」という情報サイトを立ち上



今回の特集記事の取材に御協力いただいた「グローバルキッチンサイゴン」の鈴木勇代表（左）と鈴木恵里子チーフマネージャー（右）。



げていますけれども、その概要などを教えてください。

**〔鈴木代表〕** 様々なグルメサイトがあります。お店側がお客さんにいろいろ紹介できるものがあつたらいいなと思つて始めました。コロナの影響で今はお休みしているところですが、主にフェイスブックを使って発信していて、やっている、意外と自分たちの街のことを知らないことがたくさんあつたり、いつの時代でも食べ物や飲食店が人と人をつないできた部分があるということを感じていて、そういうところを発信できたらいいなと思つています。

**〔議員〕** もしコロナ禍が収束した場合、今後の飲食店はどのように変化していくと考えていますか。

**〔鈴木代表〕** コロナ禍になって、店内での飲食だけではなく、外に自ら情報発信をするとか、物販をす

るとかしないと生き残れないというところに気づいている人は多いと思います。また、地域とのつながりがすごく大事だと思いますので、これまで以上に地域への関わり方が必要となるのではないかなと思います。

**〔議員〕** 最後に、今後の目標などをお聞かせください。

**〔鈴木代表〕** 結果というのは、何か畑に種をまかなければ何も生えてこないのと一緒だと思つています。とりあえず、いろいろチャレンジしてみても、その中から自分なりに考えて改善していかなければいけないと思つていて、それを次の世代にも伝えていきたいと考えています。それから、コロナ禍で借金が増えましたが、私は借金が駄目とは考えていなくて、その借金の額だけ自分に元気があると、借金がある分、頑張らなければい

けないと、そんな元気をもらったくらいに考えていて、それを返すために頑張りたいと思つています。

**〔議員〕** 経営者として、素晴らしいですね。奥さんはいかがですか。

**〔鈴木チーフ〕** そうですね。そういう情熱的なところに惹かれたので、一生ついていきます。

**〔議員〕** 夫婦愛に「ごちそうさまでした！」本日は、貴重なお話をいただき、ありがとうございました。



取材を終えて。ご協力誠にありがとうございました。

(取材日：令和4年6月1日)

# 青森市議会で

## 議決した主な議案です。

### 令和4年第2回定例会

会期27日間 6月3日～6月29日

#### 第2回定例会で可決等した

議案・請願

市長提出議案11件中……………11件

(承認1件、可決8件、

同意2件)

議員提出議案4件中……………2件

(可決)

請願2件中……………0件

(採択)

■以上の中から主なものをお知らせします。なお、全ての議案名と結果は、\*市議会ホームページで御覧いただくか、議会事務局へお問合せください。

### その1

令和4年度6月補正予算案を可決しました

今期定例会では、予算に関する議案として、一般会計の補正予算案が開会日に先議議案\*として提案されました。

市長からは、原油価格・物価高騰等総合緊急対策として、低所得の子育て世帯に対し、児童1人当たり5万円を支給する「子育て世帯生活支援特別給付金」の支給に要する経費を措置する旨の提案理由が説明され、市議会では、同議案について全会一致で可決しました。なお、補正後の令和4年度一般会計予算額は、次のとおりとなりました。

●令和4年度青森市一般会計補正  
予算額 3億7千699万8千円  
補正後の予算額

1千241億8千799万8千円

\*先議とは…緊急を要する議案について、閉会日の採決を待たずに議決することをいいます。

### その2

公の施設に係る利用料金制導入のための関係条例の整備に関する条例案を可決しました

●公の施設に係る利用料金制導入のための関係条例の整備に関する条例

今期定例会では、令和5年度以降の公の施設の指定管理者を選定するに当たり、青森市文化会館や青森市民体育館、青森市中世の館など22施設について、利用料金制を導入する条例案が提案されました。

利用料金制の導入により、利用料納付や還付等に係る市と指定管理者間の事務処理手続の軽減が期待できることや、指定管理者による様々なサービス内容の工夫や時間帯ごとの施設稼働率に応じた料金設定による収入増及び利用の掘り起こし等が期待されます。市議会では、同案について、起立採決の結果、賛成多数で可決しました。

### その3

青森市市税条例等の一部を改正する条例案を可決しました

#### ●青森市市税条例等の一部を改正する条例

今期定例会では、地方税法等の一部を改正する法律が、令和4年3月31日に公布されたことに伴い、青森市市税条例等において改正が必要な項目について改正するものです。

改正内容については、住宅ローン控除の適用期限を延長するなどの見直しに係る個人住民税の控除措置や国民健康保険税の賦課限度額の見直し、省エネ改修を行った既存住宅に係る固定資産税額の減額措置の対象等の見直しなど、所要の改正を行う条例案が提案されました。

市議会では、同案について、全会一致で可決しました。

### その4

青森市病院料金及び手数料条例の一部を改正する条例案を可決しました

#### ●青森市病院料金及び手数料条例の一部を改正する条例

今期定例会では、国における「選定療養費に係る非紹介患者初診料及び再診加算料の額」の改定に伴い、所要の改正を行う条例案が提案されました。

改正内容については、外来機能の明確化及び医療機関間の連携を推進する観点から、紹介状なしで受診した患者等について、その診療に係る定額負担の最低金額及び保険給付範囲を見直すもので、市においては、国が定めた定額負担の最低金額に消費税を加えた額（助産に係るものについては非課税）とするものです。

市議会では、同案について、起立採決の結果、賛成多数で可決しました。

### その5

契約の締結に係る議案を可決しました

今期定例会では、議会の議決が必要な予定価格1億5千万円以上の工事に係る契約として、青森市立西中学校屋内運動場改築工事に係る議案が提案されました。

西中学校校舎等改築事業については、令和元年度から令和2年度の2か年で校舎改築工事を実施し、令和3年度には既存校舎の解体工事、屋内運動場の実施設計を行っており、令和4年度からは屋内運動場の改築工事に着手することとしています。工事の内容としては、鉄筋コンクリート造2階建（一部鉄骨造）、延床面積1千592・35平方メートルの建築一式工事であり、工期は、令和5年10月25日までとなります。

市議会では、同案について、全会一致で可決しました。

質  
問  
・  
質  
疑

こんなことを  
聞きました。

第2回定例会において行われた  
一般質問及び議案質疑の中から、  
一議員につき一項目の質問及び答  
弁の要旨を掲載しています。

● 質問・質疑を行った議員数

● 第2回定例会

議案質疑（開会日） …… 1名

一般質問 …… 23名

※本会議での一般質問等の  
様子については、生中継  
及び録画映像の配信をし  
ていますので、下のQR  
コードからアクセスの上、  
御覧ください。



防 災



防災について

市民クラブ  
秋村 あきむら  
光男 みつお

**Q** 市民の津波に対する防災意識を高  
めるための取組をお示しく下さい。

**A** 市では、津波ハザードマップを活  
用し、日頃から避難所等の確認や  
自身の避難行動について考えてい  
ただくほか、今秋開催予定の総合  
防災訓練の事前学習として、実際  
の避難経路を確認する訓練を取り  
入れるなど、防災意識の啓発を図っ  
てまいります。また、津波の被害  
から逃れるためには、市民一人一  
人が自分の命は自分で守ることを  
心掛け、速やかに避難することが  
重要であることを認識していただ  
くよう周知してまいります。

防 災



防災・減災対策について

市民クラブ  
竹山 たけやま  
美虎 よしたろう

**Q** 本市では防災情報をどのように周  
知しているのかお示しく下さい。

**A** 市では、避難情報及び避難所開設  
情報等の防災情報を市民に迅速に  
伝え、安全確保を呼びかけること  
としており、周知方法等について  
は、広報車による広報活動のほか、  
メールマガジン、市ホームページ、  
テレビ・ラジオ、ツイッターやフェ  
イスブック等のSNSを活用して  
います。さらに、防災情報の提供  
等に関する協定書により、スマー  
トフォン向け防災アプリ「防災情  
報全国避難所ガイド」を活用し、  
周知に努めているところです。

青色は、総務企画常任委員会に関連する質問・質疑です。



## 財政

**A** 一般会計からの繰り出しについては、各会計の決算見込みに基づき、収入の過不足の状況等を見極めた上で判断することとし、水道料収入の動向等を見極めた結果、水道事業の運営に支障を来さないと判断し、一般会計からの繰り出しは見送ったところです。

**Q** 令和2年度の水道料金等の減免は除排雪経費の執行残を財源とする説明でしたが、同年度の決算において、減免を理由に水道事業に損失が発生しております。料金の減免の財源は一般会計で補填したのかお示しく下さい。



日本共産党  
あまみや しんいち  
天内 慎也

### 水道事業について

## 財政

**A** 除排雪経費については、積雪の度合いによって割高になるものとして、寒冷補正により算定されており、普通交付税の基準財政需要額として、令和3年度は19億8千845万5千円が措置されています。また、特別交付税については、総務省から個別に示されてはいませんが、過去最大の除排雪経費となった同年度の交付総額は、過去最高の39億8千837万5千円となり、令和2年度と比較しますと、12億8千99万円の増となっています。

**Q** 本市における除排雪経費に係る交付税の措置状況をお示しく下さい。



市民クラブ  
なら なおや  
奈良 祥孝

### 行財政運営について

## 農業

**A** 令和4年度の新たな取組として、市と農機具メーカーや青森農業協同組合等の関係機関が連携し、令和4年5月に青森市スマート農業プラットフォームを設立し、スマート農業機器の導入状況に係る情報交換会や普及拡大に向けた具体的な提案等を頂くこととしており、当該プラットフォームと連携し、農業の新たなステージを切り開くスマート農業の普及促進に官民一体となり、取り組んでまいります。

**Q** 令和4年度におけるスマート農業の普及拡大に向けた市の取組についてお示しく下さい。



自由民主党  
おくはら おさむ  
奥谷 進

### スマート農業について

緑色は、文教経済常任委員会に関連する質問・質疑です。

## 農業



農業振興センターにおける  
研修業務について

あもり令和の会  
澁谷 洋子

**Q** 当該センターでの研修内容について、お示しください。

**A** 新たに農業に従事しようとする者の農業研修を週2日行っており、具体的には、4月上旬から5月上旬は、座学講座として、野菜の栽培方法等の研修、5月中旬から8月上旬は、露地及びビニールハウスを活用した栽培体験として、野菜の管理等を行っています。また、農作業機械等の操作体験や生産物の出荷による市場調査等も行っており、これらを実践することにより、農業を行う上で必要な技術を学んでいただいております。

## 教育



小・中学校の  
維持修繕について

自由民主党  
山本 治男

**Q** 令和4年度における小・中学校からの維持修繕に関する要望の状況について、お示しください。

**A** 維持修繕に関する要望については、令和3年度までは、毎年3月に各学校から営繕要望書が提出された後、要望箇所を確認し、対応していましたが、令和4年度からは、営繕要望書の作成等を不要とし、継続注視箇所の現地確認及び新規要望の聞き取り調査としました。今年度の要望箇所については、4月下旬から5月末にかけて確認し、要望件数は、小学校が296件、中学校が187件の計483件となっています。

## 教育



環境教育について

公明党  
渡部 伸広

**Q** 小・中学校では、環境保全の方策を提案する活動、植林やごみの減量などの行動化を促す活動をしているとのことですが、保護者や地域の方にも情報共有や発信ができれば大変意義のあることと考えます。市の考えをお示しください。

**A** 子どもたちが、地域の環境問題について学習し、行動化していく学びの延長として発信型の学びを加えることで、家庭や地域に影響を与え、子どもたち自身にも市民の一人として社会に参画する資質・能力が育成されることから、非常に意義深いものと考えています。



教育



特別支援教育の

充実について

自由民主党 小豆畑 緑

**Q** 特別の支援を必要とするお子さんを含めて「誰一人取り残さない教育」を実現するために、小・中学校における特別支援学級を担当する先生の、特別支援学校教諭免許状を持つ割合を高めていく必要があると考えますが、市の考えをお示しく下さい。

**A** 教育委員会では、全ての教員が特別支援教育に携わる校内体制を構築することや、特別支援学級担当教員の学びの機会として免許法認定講習等を活用することなどについて、各校に働きかけてまいりたいと考えています。

教育



教職員の負担軽減・多忙化解消について

公明党 山本 武朝

**Q** 小・中学校に校務支援システムが導入されて4年目となるが、教職員の校務事務に係る時間がどの程度削減されたのかお示しく下さい。

**A** 校務事務に係る一月当たりの平均時間外在校等時間について、当該システム導入前の平成30年度と導入後の令和元年度を比較しますと、小学校ではおおむね4時間、中学校ではおおむね8時間と大きな削減が見られたところであり、当該システムの導入により、学校からは、児童・生徒と関わる時間を確保できるようになったことなどの報告を受けております。

教育



季節の変わり目における児童・生徒に対する取組について

公明党 軽米 智雅子

**Q** タブレット端末で児童・生徒の心の様子を晴れやくもり等のマークで表す「心の天気」を毎日の健康観察に取り入れるべきと思います。が、市の考えをお示しく下さい。

**A** 「心の天気」は、児童・生徒の心の状態等を瞬時に知ることができ、教育相談等に生かすことができるため、便利な機能であると考えており、1人1台端末を活用して行っている健康観察で、「心の天気」のようなイラストによる選択肢を設けることは可能であることから、この具休例について、各校への情報提供に努めてまいります。



大阪市で導入されている「心の天気」。児童が今の気持ちを天気例えて端末に登録。

## 教育

**A** 中学校の社会科においては、近くの避難所の場所と浸水深を確認し、災害が起こった場合の対応について学習しています。小学校の総合的な学習の時間においては、当該マップを活用して河川調査を行い、実際に浸水想定区域を歩いて危険箇所を確認し、それを基に安全マップを作成する学習を行うなど、災害時に児童・生徒が適切な意思決定・行動選択ができるよう、想定される災害を踏まえた訓練に取り組んでいるところです。



ハザードマップを活用した防災教育について

あもり令和の会  
里村 誠悦

**Q** 小・中学校におけるハザードマップの活用についてお示しく下さい。

## 教育

**A** 国では、さらなる教育の推進を図るため、令和4年に当該ビジョンを公表し、実体験とデジタルの組合せによる学びを推進すること、支援が行き届かない子どもへの教育機会を確保すること、地域の絆を深め、共生社会を実現するための地域や家庭との連携強化を図ること、教職員が安心して本務である教育活動の実践に集中できる環境整備をすることの4つの柱で、令和の日本型学校教育の実現を図ることとしております。



教育行政について

あもり令和の会  
中村 美津緒

**Q** 国の「教育進化のための改革ビジョン」の概要をお示しく下さい。

## 公営住宅

**A** 本市が管理する市営住宅の、令和4年5月末現在での公開抽選方式対象団地の空室数は、青森地区が236戸、浪岡地区が0戸で、そのうち、即入居可能な住戸は、青森地区が20戸であり、また、ポイント方式対象団地の空室数は、青森地区が27戸、浪岡地区が25戸で、そのうち、即入居可能な住戸は、青森地区が9戸、浪岡地区が15戸となっています。



市営住宅の空室数について

日本共産党  
万徳 なお子

**Q** 市営住宅の空き室が目立つ等の声が市民から寄せられています。公開抽選方式及びポイント方式対象団地の空室数をお示しく下さい。

橙色は、都市建設常任委員会に関連する質問・質疑です。

## 都市整備

大通り線との接続部の交差点改良工事を実施することとしています。



歩道整備された西側用地  
(機関区通り)

**Q** 東西用地の整備について、今後の見通しをお示しください。

**A** 令和4年度は、東側用地では道路及び多目的広場の照明施設並びにトイレや防災倉庫の整備工事、西側用地では機関区通り約60メートルの北側歩道の整備、多目的広場のトイレや防災倉庫の整備工事を実施することとしています。令和5年度は、東側用地では八甲田大橋下の約100メートル及び主要地方道青森浪岡線との接続部の交差点改良工事、西側用地では市道旭町



青森操車場跡地

利用計画について

市民クラブ

木下 靖

## 都市整備

御要望を伺いながら、有効な活用について検討してまいります。



旧八甲通り路上駐車場跡地の様子

**Q** 古川地区にある当該跡地の今後の活用はどのように考えているのかお示しください。

**A** 路上駐車場は令和2年度に廃止してからこれまで、車道と旧駐車場を区分する縁石周りの一部が花壇に活用されている状況となっています。今後においても、当該跡地が道路敷地であることを踏まえ、道路法に定められた取扱いを前提とし、交通に支障がなく交通安全面にも配慮しつつ、地元町会等からの御意見や



旧八甲通り路上駐車場跡地の活用について

あおもり令和の会

館山 善也

## 道路

**A** 本市が管理する道路の破損箇所の早期発見・早期補修については、職員によるパトロールのほか、町会・町内会からの要望等も踏まえ、対応しています。道路の穴埋め等については、令和3年までは4月から本格的な作業を行っていましたが、令和4年は3月からとし、雪解け後に迅速に対応できる体制を取っており、歩行者や車両の安全性の確保等の観点から、緊急性・優先度を判断しながら、引き続き、適切に対応してまいります。

**Q** 道路補修についてはどのように対応しているのかお示しください。



道路補修の対応について

あおもり令和の会

神山 昌則



## 福祉



民生委員

協力員制度について

日本共産党

赤平

勇人

Q 民生委員の多忙化解消等のため、当該制度を導入するべきと思いますが、市の考えをお示しく下さい。

A 当該制度は、民生委員の負担軽減と成り手の確保を目的とした民生委員の活動を補佐する制度であります。民生委員協力員の身分については法的に位置付けがなく、個人情報を含む業務に携わることができないなど、活動範囲が限定的であり、当該制度を導入した自治体からも、民生委員の固有の事務との連携に課題があると伺っているため、本市においては、制度の導入を考えておりません。

## 福祉



子どもの貧困対策について

青森無所属の会

蛭名

和子

Q 八戸市では、子ども食堂や宅食の内容を含めた子育て支援情報をLINE登録した方に提供しております。本市でも取り組む考えがないか、お示しく下さい。

A 市では、令和2年度から青森県社会福祉協議会が実施している「子ども宅食おすそわけ便」について、「広報あおもり」に記事を掲載したほか、市役所本庁舎や駅前庁舎、青森市民図書館にチラシを設置することにより周知を図ったところですが、子育てに関わる情報発信については、引き続き、分かりやすい情報提供に努めてまいります。

## 保健医療



救急医療について

あおもり令和の会

奈良岡

隆

Q 津軽地域においては、病院・小児科が毎日交代で、子どもの救急医療に対応する二次輪番病院体制が取られており、小さな子どもを持つ親たちの安心につながっています。本市においても津軽地域のようにならぬよう二次輪番病院体制を構築すべきと思いますが、市の考えをお示しく下さい。

A 小児救急医療体制の整備については、小児科医等の限られた医療資源を有効に活用し、引き続き、一次から三次救急までの重症度に応じた役割分担、医療連携を青森市医師会と共に進めてまいります。

赤色は、民生環境常任委員会に関連する質問・質疑です。

## 保健医療

**A** 市では、療養解除時の御案内で、療養解除後も発熱等の症状が出た場合は、かかりつけ医等に相談するよう伝えております。また、国の手引によると、多くの場合、かかりつけ医等が専門医と連携して対応できるものと示されており、本市といたしましても、後遺症の相談があった場合は、かかりつけ医に相談いただくか、診療・検査医療機関を紹介するなど、必要な医療につながるよう支援してまいります。



新型コロナウイルス感染症対策について

市民クラブ 工藤 健

**Q** 本市の当該感染症による後遺症への対応について、お示しください。

## 動物愛護

**A** 犬・猫の殺処分数については、令和元年度は犬10頭、猫115匹、令和2年度は犬37頭、猫128匹、令和3年度は犬3頭、猫98匹と減少傾向にあります。殺処分を減らす取組としては、終生飼養や適正飼養の啓発、やむを得ず引き取った犬・猫の管理及び譲渡、市ホームページのワンニャン里親探しポストを活用した譲渡支援など、県や動物愛護の活動をしている方々と連携して行っています。



動物愛護について

あomorい令和の会 山崎 翔一

**Q** 本市における過去3年間の犬・猫の殺処分数及び殺処分を減らす取組をお示しください。

## 子育て支援

**A** 学校給食費については、本市の持続可能な財政運営を考慮すると、無償化は難しいものと考えており、子ども医療費助成については、市独自に対象の拡充を図ることは考えておらず、国の責任において、制度を創設すべきと考えております。また、おむつの無料化については、本市では多職種の専門職がチームで妊娠期から子育て期を包括的に支援する体制を整えており、実施は考えておりません。



子育て支援無料化3点セット(学校給食費、高校生までの医療費、1歳までのおむつ)について

日本共産党 村川 みどり

**Q** 3つの無料化事業をそれぞれ実施する考えはないか、市の考えをお示しください。

## 令和3年に実施した「市政及び市議会に関するアンケート」の御意見に対する回答を市議会ホームページへ掲載しました

### ◆執行機関からの回答を市議会ホームページに掲載しました

令和3年「議員とカダる会」の代替措置として令和3年11月から12月にかけて実施したアンケートに対する御意見のうち、6つの御意見を議会の意見として執行機関に伝え、回答を求めておりましたが、その意見等についての回答を、市議会ホームページに掲載いたしました。

あわせて、市議会に対する御意見のうち、1つの御意見についても、回答を市議会ホームページに掲載いたしました。

### ◆「ぎかいの森」についてのアンケート結果について

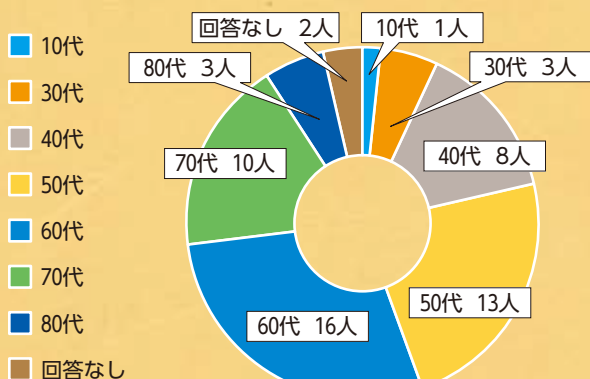
今回、実施したアンケートのうち、「ぎかいの森」に関する質問をしていますので、その集計結果をお知らせします。

■回答者数：79人

問 市議会では、あおもり市議会だより「ぎかいの森」を年4回発行していますが、御存じですか。

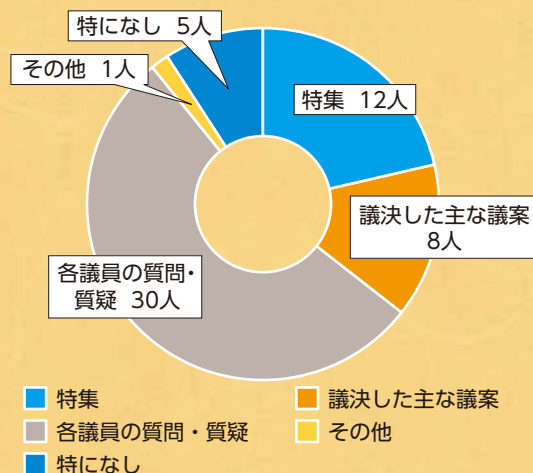
【読んでいると回答した人数：56人】

10代：1人 30代：3人 40代：8人  
50代：13人 60代：16人 70代：10人  
80代：3人 回答なし：2人



問 「読んでいる」とお答えした方にお聞きします。特に興味を持って読む記事はどちらですか。

特集：12人 議決した主な議案：8人  
各議員の質問・質疑：30人  
その他：1人 特になし：5人



## 「ぎかいの森」が特別賞を受賞しました!

令和4年4月19日に開催された中核市議会議長会「議会報コンクール」で、あおもり市議会だより「ぎかいの森 vol.19」が特別賞を受賞しました!!

昨年の『最優秀賞』に続き、2年連続の受賞となりました。

審査員からは、「文字が大きく、高齢者にも読みやすく、受け入れやすい工夫がなされている」、「議員質問欄では、顔写真入りで、顔と名前が一致することは、市民目線で特に良い」などのコメントをいただきました。

市議会では受賞を励みに、今後もより市民の皆様親しみやすい議会報となるよう、努力してまいります。



今回「特別賞」を受賞した「ぎかいの森Vol.19」(左)と  
前回「最優秀賞」を受賞した「ぎかいの森Vol.14」(右)



# 令和4年議員とカダる会の中止に伴う 市政及び市議会に関するアンケートを実施します

市議会では、議会基本条例に基づき議員とカダる会（議会報告会・意見交換会）を毎年開催していますが、新型コロナウイルス感染症が拡大している状況にあることなどを考慮すると、昨年同様、開催が難しい状況にあり、本年中の開催についても、やむなく中止することにしました。

このため、代替措置として、次のとおりアンケートを実施しますので、市や市議会に対する市民の皆様のお意見等をぜひお寄せください。1人でも多くの皆様からの御意見をお待ちしています。

※なお、いただいたアンケートにつきましては、市議会のホームページに掲載する場合がありますので、御理解のほど、よろしくお願いたします。

## 【アンケートへの回答方法】

- ①各庁舎等に来訪の際に回答（議会棟、本庁舎、駅前庁舎、男女共同参画プラザ「カダール」（アウガ5階）、柳川庁舎、浪岡庁舎、各市民センターにアンケート用紙と回収ボックスを設置しますので、その場で御記入の上、投函してください）
- ②オンライン（市議会ホームページまたは下のQRコードからアンケート入力フォームに移動し、御回答ください）



オンラインでの  
回答はこちらから

## 市政及び市議会に関するアンケート

※御記入が可能な部分のみで構いません。

**問1** 青森市に住んでいてふだん感じていること・お困りのことや、現在のコロナ禍において、御不便を感じていることなどがありましたら、何でもお聞かせください。

[ ]

**問2** 市議会では、あおもり市議会だより「ぎかいの森」を年4回発行していますが、「ぎかいの森」に対する御意見・御要望などがありましたら、何でもお聞かせください。

[ ]

**問3** その他、市議会に対する御意見・御要望などがありましたら何でもお聞かせください。

[ ]

**問4** よろしければ御自身のことをお知らせください。

お住まい： \_\_\_\_\_ 地区（大字） 年齢： \_\_\_\_\_ 代

御協力、誠にありがとうございました。

- ③ F A X（017-734-5824まで本ページを送信してください）
- ④ 郵送（郵送先：〒030-8555 青森市中央1丁目22-5 青森市議会事務局議事調査課宛て）  
※郵送料については御負担をお願いいたします。
- ⑤ その他、市議会事務局への御持参、電子メール  
(gikaigijichosa@city.aomori.aomori.jp)

議員を通じての提出でも構いません。

## 【締切り】

令和4年10月31日まで



アンケート用紙と回収ボックス  
(写真は昨年実施した様子)

## 全国市議会議長会の表彰が行われました

今期定例会の開会日（6月3日）に、長年（議員在職20年以上及び15年以上）にわたり市政の発展に尽くされた次の方々に、全国市議会議長会からの特別表彰及び一般表彰の表彰状を伝達しました。

### ★特別表彰者【議員在職20年以上】

秋村 光男 木下 靖 長谷川 章悦 丸野 達夫



秋村 光男 議員



木下 靖 議員



丸野 達夫 議員

### ★一般表彰者【議員在職15年以上】

中田 靖人 中村 節雄 村川 みどり 奈良岡 隆



中田 靖人 議員



中村 節雄 議員



村川 みどり 議員



奈良岡 隆 議員

## 常任委員会を傍聴してみませんか

市議会では、本会議のほか、常任委員会や予算特別委員会等の委員会も傍聴することができます。常任委員会は、総務企画常任委員会・文教経済常任委員会・都市建設常任委員会・民生環境常任委員会の4委員会が設置されており、付託された議案や請願等の審査を行い、本会議において各委員長が審査結果を報告します。

傍聴を希望される方は、市議会議事堂3階の議会事務局へお越しください。傍聴券と資料をお渡しし、委員会室へ御案内いたします。

なお、傍聴に当たっては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、体温計測やマスクの着用、手指消毒をお願いいたします。

また、委員会終了後は市議会ホームページにおいて、各委員会の会議概要及び配付資料、議案等の採決結果を公開しておりますので、ぜひ御覧ください。



会議概要等の公開ページはこちらから



常任委員会の傍聴の様子

### 編集後記

議会広報紙編集会議  
委員 濫谷 洋子

このたび、あomorい市議会だより「ぎかいの森」は、中核市議会議長会のコンクールにおいて「特別賞」をいただき、昨年の「最優秀賞」に続き、2年連続の受賞となりました。これを励みに、今後も委員一同、市民の皆様により見やすい、分かりやすい紙面づくりに取り組みながら議会活動の様子をお伝えできるよう心がけてまいります。

令和4年第2回定例会の傍聴者は75人でした。  
令和4年第3回定例会は8月30日開会の予定です。